

南の島の
きになるはなし



ASKUL

1 box for 2 trees project

(つ・づ・く・はじまり)

ひらいてくれてありがとう。

すこし、お話しましょうか。

何をお話するかって？

それはいま、手にしてみてるブックのね
材料のこと。

材料って… 紙のこと？

そのとおり。南の島の木のことや
ちょっと気になるお話、しましょうか。



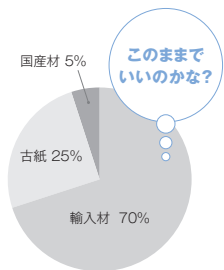
① 紙はどうやってつくる



木を切って、小さく砕いてチップにして
チップを潰して溶かしてパルプにします。

それから、溶けてトロトロになったパルプを
キャンバスに吹き付けて、ギュッと密度を高
めていきます。最後にドライヤーで乾かすと
紙になります。こうして1本の木が、次々と、
かたちを変えて紙になるのです。





日本における「紙」の原材料の輸入比率

コピー用紙のルーツをたどってみたら
…気になる木のこと、これからのこと。

日本でつくられる紙製品の原材料は、主にオーストラリアや南米などからの輸入材が約70%。また、日本で使われているコピー用紙の30~40%は海外製。その中でトップを占めているのが、インドネシア生産品です。



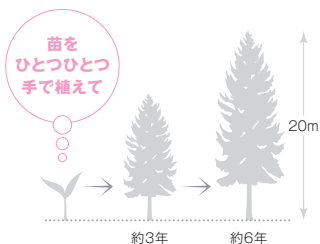
② 南の島のチップ

③ 紙をつくる、畑



ぐんぐん育って、約6年で収穫できる
アカシアやユーカリだから選ばれた!

日本で使うコピー用紙のために、残された
貴重な森、そこで暮らす先住民や動物たち
が悲しい思いをしては困ります。大きくなっ
たらチップになって紙になる、アカシアや
ユーカリの苗を畑に植えて、育てます。



みんなで
つくる、
まほう…
だね!



インドネシアの森も、ニッポンの仕事場も
ずっ〜と、元気でいられることを考えて…

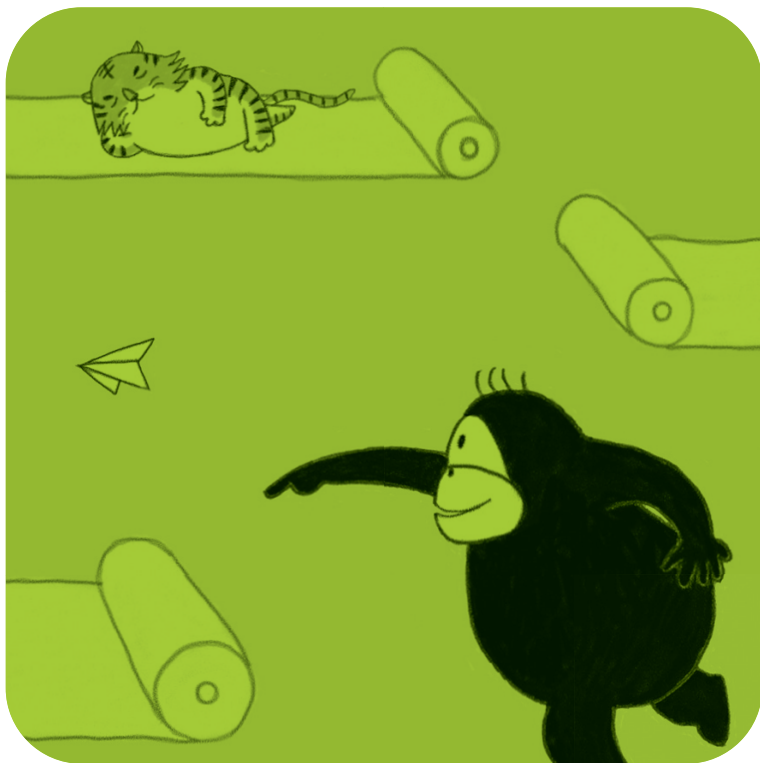
アスクルは、1 box for 2 trees* という
プロジェクトを始めました。インドネシア生産
のアスクルオリジナルコピーペーパー1箱
のご利用があると、ご購入金の一部を2本
以上の植林につなげ、確認する活動です。

*アスクルとインドネシアの製紙メーカー、及び協力会社によるジョイントプロジェクト



④ ハロー、まほうの箱

⑤コレデイイノカ?!



インドネシアと日本を、行ったりきたり。
見て聞いて、話しあい、次へと進みます。

1 box for 2 treesプロジェクトのアスクル
担当者は、頻繁に現地へ足をはこび、どこに
どうやって木が植えられ、そして計画通りに
成長しているか確認します。関係者*との対話
からも、いろいろなことが見えてきます。

*インドネシアの製紙メーカー、地方行政機関、環境NGOなど

もっと知りたい？

1箱で、なぜ2本以上の木？

1箱*に入ったA4サイズ5000枚を作るのに、アカシアやユーカリの木が1本必要。使った分だけでなく将来のためにも1本。だから1箱で2本以上の植林につなげます。

*インドネシア生産のアスクルオリジナルコピーペーパーの場合



現地で活動をする皆さんと、プロジェクトTシャツで。

説明するって、ムズカシイ〜！

日本での仕事もそうですが、人にものを伝えるのは結構大変。背景や事情が違う現地での説明はなおさらです。図を描いたりしながら、悪戦苦闘してがんばっています。



お米をつくるのと同じだね

木を畑で育て→収穫して→コピー用紙をつくる。それは、お米をつくる農業に似ています。毎日必要なものだから、持続可能な「植林木」を計画的に育てるわけです。



約1年8カ月経った植林木。立派に育っています。

ナンバーでわかる

植林木を運ぶトラックには「管理ナンバー」が貼られています。パルプ工場は、このナンバーをもとに書類や積まれた木をチェックして、材料をきちんと管理しています。



きになる島のこと、今とあした、つながってくる…

インドネシアなう

アジア最大の熱帯雨林面積を誇る、南の島の人口は、意外にも世界第4位。Facebookユーザー数は世界3位、イスラム教徒数は世界1位と、びっくりがいっぱいです！



ぼくらはみんな生きている！

約18,000もの島からなるインドネシアは、動植物の宝庫ともいわれ、世界に生息する植物類の10%、ほ乳動物類は12%、鳥類は17%、魚類は25%が生息しています。



サンカクごはん

お祝い事がある時にふるまわれる、インドネシアの伝統的な料理です。プロジェクトが順調に進んでいることを祝って、現地のみなさんが用意してくれました。感謝。



この川のヒミツとは？

自然の川にみえても、実は人工的に水位が管理されている水路。降雨量の変化が激しい現地でも、水位が一定に保たれ、人の移動や植林木の搬送などを支えています。



クリックすると きになる木のこと、森のようす、きこえてくる >>>

● 1 box for 2 trees スペシャルサイト <http://1for2.askul.co.jp/>

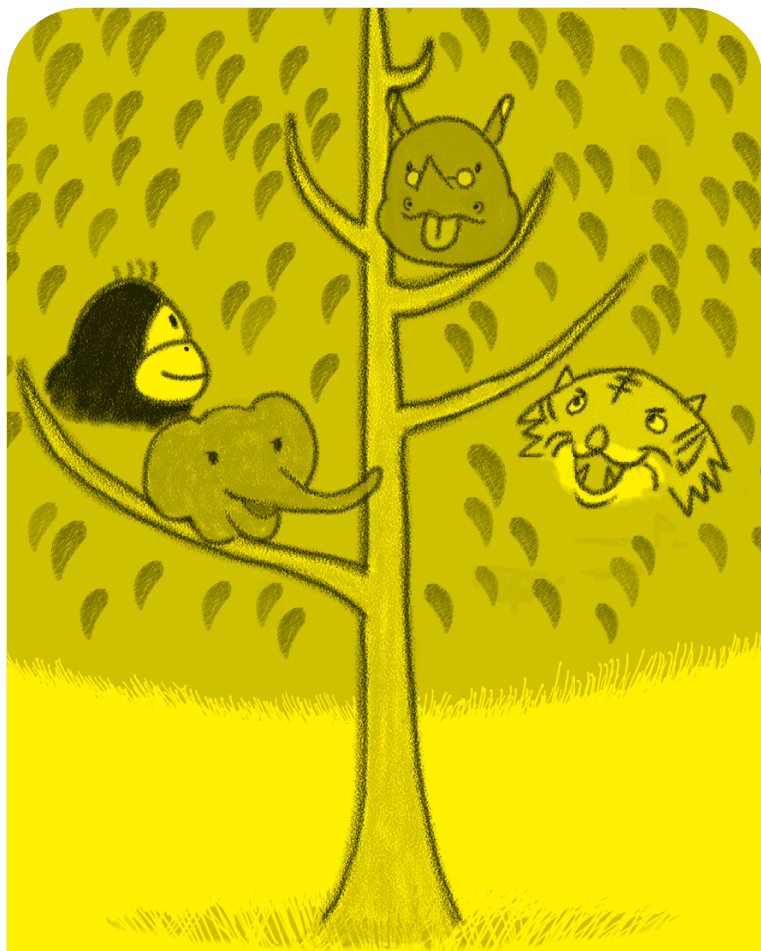
● 公式ブログ <http://1for2.weblogs.jp/blog/>

1 box for 2 trees の活動を紹介するiPad/iPhone 無料アプリもあります。



iPad/iPhoneは、Apple Inc.の商標です。

Team ASKUL 1 for 2: AZUMA, WATANABE and YOKOTA Copyright © 2012 ASKUL Corporation. All rights reserved



www.askul.co.jp

(つなげて・つ・づ・く)